

整理番号	15-22	事務事業名	霊園管理運営事業		作成部署	市民環境部 市民生活課	電話	内線844
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	滝本 明	課長職名	武田 隆	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	S49	根拠法令等	北広島霊園の設置及び管理に関する条例					
〃 終了予定年度								
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	従前3箇所の墓地があったが、市民の需要により現在の霊園を整備した。							

1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	安全で安心できるまち		(第1章)
	節	霊園と火葬場		(第9節)
	施策	霊園		(第1施策)
目的(ここから成果指標を導きます)	対象(誰、又は何を)	墓地の使用を希望する市民		
	意図(何をねらっているのか。対象をどのような状態にしたいのか)	墓地の使用を希望する市民に使用を許可し、霊園の適切な管理を行なう。		
手段(ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(補助金等の場合は団体等の活動内容)	16年度まで	H5 トイレ建設 H9 慰霊堂建設 H12 拡張造成・上水道敷設 S49~ 墓地使用許可 S49~ 管理委託(草刈年3回・ゴミ清掃・樹木管理等)	H5~H9 拡張造成
		17年度	管理委託 墓地使用許可	

2 実施(ドウ)

【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金				
	道支出金				
	地方債				
	その他特財	67,594	64,948	45,896	45,896
	一般財源				
	合計	67,594	64,948	45,896	45,896
人件費(概算)	人数(年間)	0.20	0.20	0.20	0.20
	1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
	= ×	1,800	1,800	1,800	1,800
総事業費 +		69,394	66,748	47,696	47,696

【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		15年度	16年度	17年度(目標)	18年度(目標)
活動指標 (事務事業の活動量や実績)	使用許可件数	67件	64件	64件	64件
成果指標 (目的の達成度を測るものさし)	使用許可率				
	許可済件数/全区画数	77%	79%	81%	82%
		2,933/3,800	2,997/3,800	3,061/3,800	3,125/3,800
効率指標 (主要活動単位当たりコスト)	一般管理費 (1区画当たり管理運営費)	14,619千円	13,982千円	14,340千円	14,340千円
	年間管理費/総区画数	3,847円	3,679円	3,774円	3,774円

3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等	高齢化社会に伴い、今後墓地の需要の増加が見込まれる。
---------------------------------	----------------------------

【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	基本的には市町村で管理運営する事業である。	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	霊園開設当時は、市民以外も対象としていたが、市民の墓地需要増が見込まれたため、昭和63年より市民に限定している。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。他の手段や委託化などの可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	霊園の管理は当初より委託化している。	
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない	墓地使用料・管理料については、全体の経費から算出している。	

【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	霊園管理については、適切に実施しており、また墓地使用の需要に対しても、概ね対応している。	
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	園内管理については随時コスト等を点検し、入札を行なっている。	

【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	維持管理については現状のまま継続し、霊園の快適な環境の充実に図っていく。
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	1次評価のとおり